

「 課題研究 」	教 科	工業	単 位 数	3 単 位
	学科、学年、組	環境科学科、3学年、5組		
使用教科書	なし			
副教材等	自作プリント			

1 科目のねらい（目標）

学習の到達目標	<p>工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2)工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	---

2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれA B Cで評価し、各観点を割合を基に評定（5段階）で総括します。

評価の規準 A：十分満足できる、B：おおむね満足できる、C：努力を要する

	評価の観点及び内容	観点の割合	評 価 方 法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・設定した課題について、内容を理解している。 ・課題内容について一定の解決が得られている。 ・課題研究発表会での発表内容や質問に対する回答内容が適切である。 	40%	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の取り組み ・レポートの内容 ・課題の結果の評価
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの計画について、常に検証し、よりよい方法を探る努力をしている。 ・収集した情報を正しく精査し、判断材料にしている。 ・ノートやレポートに問題解決の内容を分かりやすくまとめている。 	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の発表内容 ・グループワークでの成果 ・レポートの内容
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・課題研究の授業内容について理解した上で関心を持ち、自ら進んで課題設定をし、課題解決しようとしている。 ・当初の計画通りに課題解決に向けた努力を主体的かつ積極的にしている。 	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み ・安全への配慮（忘れ物を含む）

3 学習計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1	<p>オリエンテーション 概要説明・テーマ決定</p> <p>進路先関係者による講話 進路ガイダンス 卒業生との懇談会</p> <p>調査・研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの判断で研究テーマを設定し、意欲的に取り組み、毎回の研究内容を理解し、研究ノートに記載させる。 ・企業で働くために必要な基礎知識を理解し、心構えをさせる。 ・職場の規則や規律、仕事の進め方を理解させる。 ・上司や同僚との良い人間関係を維持するコミュニケーション能力を身に付ける。 ・研究に意欲的に取り組み、自己の技能を活かしながら目的に応じて手段や方法を改善し、研究内容を理解させる。
2	<p>調査・研究</p> <p>研究のまとめ 作品の仕上げ データ処理、まとめ 原稿内容の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマに対して関心を持ち、意欲的に取り組ませる。 ・創造力を豊かに働かせて、言葉や書面にし、目的に応じてその手段や方法を改善させる。 ・研究テーマに対するプロセスの中で目標や表現の意図に応じて自分なりの技能を生かして調査、研究、製作させる。 ・調査、研究を遂行するために必要な基礎的な知識を身につけさせる。 ・時間を有意義に利用して研究のまとめに意欲的に取り組ませる。 ・目標や表現の意図に応じて自分なりの技能を生かして作品を仕上げ、データを処理させる。 ・研究をまとめるために必要な基礎的な知識を身につけさせる。
3	<p>調査・研究</p> <p>研究集録の作成 発表原稿の作成 発表練習</p> <p>研究発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間を有意義に利用して集録や発表原稿の作成に意欲的に取り組ませる。 ・創造力を豊かに働かせて、言葉や書面にし、発表内容を工夫させる。 ・目標や表現の意図に応じて聴講者や読者に分かり易い図表やスライドを使い、発表練習に磨きをかけさせる。 ・集録や原稿の作成、研究発表に必要な基礎的な知識を身につけさせる。 ・大きな声で一生懸命に研究発表に取り組ませる。 ・その場に応じて創造力を豊かに働かせて言葉に表し、発表会の質問に対して適切な対応が取れるようにする。 ・講者に分かり易い自分なりの技能を生かした表現力、図表、写真、展示物の提示をさせる。 ・発表内容に必要な知識を身につけ、発表内容や質問に対する回答内容が適切で、研究内容の役割や影響をよく理解させる。